

事業所名

あら川プラス竜王教室

支援プログラム

作成日（更新日）

2026年

4月

1日

法人（事業所）理念		ちがいは力、個性は宝					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>●私たちは、一人ひとりの違いを尊敬し、子どもたちの「その子らしさ」を大切にします。</li> <li>●発達特性や個性は、課題ではなく“可能性の種”。</li> <li>●その芽が安心して伸びていけるように、寄り添い、支え、共に成長する場を作ります。</li> <li>●子どもたちが地域や学校の中で、自分らしくいきいきと生きる力を育み、他者との違いを認め合いながら、ともに未来をつくっていけるように支援します。</li> </ul>					
営業時間		9時	0分	17時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	子ども一人ひとりの生活リズムや心身の状態に寄り添い、安心して過ごせる環境を整えます。食事・排泄・着替えなどの日常生活動作については、発達や特性に応じて必要な支援を行い、「自分でできた」という経験を大切にします。また、環境の工夫や視覚的な支援を取り入れながら、無理なく取り組めるよう配慮します。偏食や感覚の特性にも配慮し、安心できる関係の中で少しずつ経験の幅を広げていきます。生活全般を通して、子どもたちが自分らしく安心して過ごせるよう支援します。					
	運動・感覚	子ども一人ひとりの身体の動きや感覚の特性に合わせて、安心して体を動かせる環境を整えます。粗大運動（走る・跳ぶ・登るなど）や微細運動（つまむ・描く・道具を使うなど）を通して、楽しみながら身体の使い方を広げていきます。また、バランスや姿勢の安定、力加減の調整なども遊びの中で経験できるよう支援します。感覚の過敏さや鈍さにも配慮し、音・光・触覚などの刺激を調整しながら、安心して活動に参加できるように関わります。遊びや日常の活動を通して、「できた」「楽しい」という経験を積み重ね、身体を使うことへの自信につなげていきます。					
	認知・行動	子ども一人ひとりの理解の仕方や考え方の特性に合わせて、見通しを持って安心して過ごせるよう支援します。活動内容や手順をわかりやすく示したり、視覚的な手がかりを取り入れたりすることで、「何をやるのか分かる」環境を整えます。また、興味や関心を大切にしながら、遊びや活動を通して考える力や集中する力を育てていきます。行動面では、その子の気持ちや背景を丁寧に理解し、無理に抑えるのではなく適切な関わり方を一緒に見つけていきます。安心できる関係の中で、少しずつ適切な行動の経験を積み重ねられるよう支援します。					
	言語コミュニケーション	子ども一人ひとりの伝えたい気持ちや表現の仕方を大切にしながら、安心してやりとりできる関係づくりを行います。ことばだけでなく、表情・身ぶり・視線・絵カードなど多様な手段を活用し、「伝える」「分かる」経験を積み重ねていきます。また、やりとりの中で気持ちを受けとめながら、他者との関わりを楽しめるよう支援します。日常生活や遊びの中で自然なコミュニケーションの機会を大切に、自分の思いを安心して表現できる力を育てていきます。					
	人間関係社会性	子ども一人ひとりの気持ちや特性を大切にしながら、安心して人と関わる関係づくりを行います。遊びや集団活動を通して、順番を待つ・ルールを知る・相手の気持ちに気づくなど、他者との関わり方を少しずつ経験できるよう支援します。また、必要に応じて場面に応じた関わり方をわかりやすく伝え、安心して参加できる環境を整えます。子ども同士の関わりや大人とのやりとりを通して、「一緒に過ごす楽しさ」や「関わる心地よさ」を感じられるよう支援してまいります。					
家族支援	子どもの日々の様子や成長を丁寧に共有し、ご家庭と連携しながら支援を行います。日常の関わり方や困りごとについて相談できる機会を設け、ご家庭での関わりが少しでも安心して行えるようサポートします。また、子どもの特性や発達に応じた関わり方について、一緒に考えながら支援してまいります。ご家庭と事業所が同じ方向を向き、子どもの育ちを共に支えていく関係づくりを大切にしています。	移行支援	子どもたちが次の生活の場（幼稚園・保育園・学校など）へ安心して移行できるよう支援します。移行先と連携しながら、必要な情報共有や環境調整を行い、子どもが無理なく新しい生活に慣れていけるようサポートします。また、事前の見学や体験などを通して、不安を軽減し見通しを持てるよう配慮します。子ども一人ひとりの特性や育ちを大切にしながら、次の環境でも安心して過ごせるようつないでいきます。				
地域支援・地域連携	子どもたちが地域の中で安心して生活できるよう、関係機関と連携しながら支援を行います。保育園や幼稚園、学校、医療機関、相談支援事業所などと情報共有を行い、一貫した支援につながるよう努めます。また、地域の行事や活動への参加を通して、社会とのつながりや経験の幅を広げていきます。地域の中で子どもたちが自分らしく育ち、安心して過ごせる環境づくりに取り組んでいきます。	職員の質の向上	城西福祉会の法人内で共通委員会を通じた研修などを実施しています。また、外部コンサルタントを招聘し、事業所の実情に応じた研修を行うことで、職員一人ひとりの専門性と支援力の向上に努めています。また、日々の支援における振り返りや事例検討を定期的に行い、子ども一人ひとりへの理解を深めながら、より適切な関わりにつなげています。職員同士が意見を出し合い、学び合う風土を大切にすることで、チームとしての支援の質の向上を図っています。				
主な行事等	引き渡し訓練・療育参観・夏祭り・クリスマス会・節分・Thank you Meeting(お別れ会)						